

®は商標登録です。

1 耐風性能

下の瓦のハイパーアームが上の瓦のアンダーロックをがっちりと押さえ込むため耐風性能が発揮されます。台風時などの強風に威力を発揮するオリジナルな工夫です。

三河窯業試験場で行った耐風圧性能試験にて「瓦屋根標準設計施工ガイドライン」にもとづいた数々の試験を行い、強さも証明されています。



特許3560604 特許3640212 方法特許3490998
 特許3560844 特許3640213 方法特許3560603
 特許3628009 特許3670658 登録意匠1144599
 特許3640211 特許3706625 登録意匠1153179
 登録意匠1174461



2 耐震性能

(財) 建材試験センターに依頼し、(財) 住宅基盤整備公団にて3次元振動台実験を実施。十勝沖地震、阪神大震災の地震波においても瓦のスレ、破損、脱落はなく震度7クラスの地震でも脱落しないことが証明されました。



4 防水性能

三州で生産される平板瓦の平均的なウォーターチャンネル容量と比較して大幅に容量がアップしています。(タイプ1 50%) 愛知県三河窯業センターで行った漏水試験(圧力箱試験)においても、最も厳しい条件である降水量240mm/h、圧力1470Pa(風速49m/秒)で、全く問題にならない少量の瓦下の屋根への水滴付着といった結果になり、余裕の防水性能を実証しました。



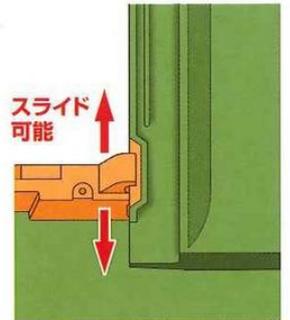
3 耐久性能

自然素材である粘土と釉薬を高温(1130°C)で焼き締めた、表面がガラス質の被膜で覆われた陶器質の屋根材です。変色や変質を起こしにくく、時間が経過しても美しい外観を保つことができます。セメント系屋根材のように、表面が塗料による着色でないため、塗り替えの必要はありません。



5 施工性能

ロック構造でありながら普通の施工方法と変わりなく施工が可能です。(働き長さの調節可能) 7釘、クリップを使う耐風工法に比べて、施工性は大幅に向上しています。



役物バリエーション

